

経済学部 卒業研究論文の評価基準

卒業研究の評価にあたっては、下記項目等を参考にして、卒業研究論文・卒業研究の概要等を総合的に評価する。

審査の項目	DPとの紐づけ
テーマ	DP1; DP3; DP5
研究計画・方法	DP2; DP3; DP4; DP5
専門性	DP2; DP3; DP5
貢献度	DP1; DP2; DP4; DP5
論文構成と表現の明快さ・論理性	DP1; DP2; DP3; DP4

経済学部 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

和歌山大学の目的及び使命並びに学位授与の方針に則り、経済学部が定めた教育目的に基づいて編成した教育課程を通して、次の目標に到達していると認められる者に学士(経済学)の学位を授与する。

DP1	1. 幅広い教養と分野横断的な学力 <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い教養を基盤として、人間、社会、自然を捉える能力を身につけている。 ・論理的思考力と情報リテラシー及び初歩的な数的処理能力を身につけている。
DP2	2. 専門的知識や技能 <ul style="list-style-type: none"> ・経済学における基礎学力、及び経済学を中心とする社会科学の専門知識に基づいて、経済社会を理解する能力を身につけている。 ・課題解決指向の分野横断的な専門能力を身につけている。
DP3	3. 課題解決力と自己学修能力 <ul style="list-style-type: none"> ・獲得した知識、技能、能力に加え、創造力、思考力、実践力を活用し、経済活動に関する課題を解決する能力を身につけている。 ・社会の変化に対応する人材として、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP4	4. 協働性とコミュニケーション能力 <ul style="list-style-type: none"> ・社会の様々な主体と対話し、協調して行動する能力を身につけている。
DP5	5. 地域への関心と国際的視点 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の姿を様々な側面から捉える能力を身につけている。 ・諸外国の状況を把握するための語学力を身につけている。